

たくさん財産が残せた1学期でした～7/18学年集会から～

中学生になってからの3ヶ月半、初めてのことが多く忙しかったせいか、とても早く過ぎた気がします。特に7月の声を聞いてからの3週間は、わかたけ祭の結団式、委員会の取り組み、三者懇談、「もっとぜんしん運動」と目白押しで、慌ただしくもありました。

それでも、学年集会では、各学級が堂々と財産を発表しました。忙しい中でも着実に財産が創れていたことがわかりました。配膳タイム5分台は立派なものです。発表者とのかけ合いや合唱披露、実演ありなど工夫を凝らした発表はまた、全員が4月当初より考えて動く考動力が付いたと自己評価していたのも頼もしく思いました。

各学級の財産

- 1組:場面に合った呼びかけの増加
- 2組:授業の向上・配膳タイム・合唱
- 3組:合唱・配膳タイム
- 4組:各班の役割の活性化
- 5組:合唱・授業の向上・あいさつ
- 6組:声でつなぐ日常生活の向上

さあ、夏休み！～仲間を感じてひとりでやりきる夏休みに～

中学校最初の夏休み、健康で「考動力」をさらに伸ばす充実した夏休みになることを願っています。1学期の財産やそれをつくりあげた仲間の存在を考えて、次の二つのことを心がけていくと良いと思います。

◎ 睡眠、食事を中心に生活のリズムを崩さないこと

健康な生活をしていくことが自分を伸ばすためには何より重要です。若狭の自然の家に「早寝・早起・朝ご飯」という標語がありました。健康的な生活のポイントをつかんだ言葉です。ラジオ体操に参加し、学校がある時と同じ位の時間にきちんと起きて、朝ご飯をちゃんと食べることです。毎日とるべき時にたっぷり睡眠をとり、3食バランスよく食べて、夏バテのない“いろいろなことに粘り強く取り組める体調”を保持しましょう。体調を崩すとその間進むことができないし、粘りがきかないと、成果も小さくなりがちです。

◎ プラスαの努力を積み重ねて自立の力をつけること

家ではチャイムは鳴りません。仲間の呼びかけも先生からの注意や指示もありません。一人ひとりの「自立の力」が試されます。「神様は誰にでもほほえむわけではなく、『プラスα』の努力をした人にほほえむ」という言葉があります。だらけそうな時、ほんの少し頑張る『プラスα』の気持ちで過ごすことは神様にほほえんでもらうためには大事なことです。1学期みんなで頑張ったことを思い出しながら、いい加減になりそうな自分に気付き、『プラスα』の気持ちで自分に厳しく自己コントロールに努めましょう。それが2学期の生活につながります。

自分を伸ばした！という自信にあふれた元気な皆さんと、2学期の始業式が迎えられるのを楽しみにしています。

夏休みの課題

- ・夏の生活
- ・自主学習ノート(30枚1冊以上)
- ・職業調べプリント
- ・一課題
- ・5教科の課題(裏面参照)



学年登校日 8月24日(木) 8:10着席完了

内容:夏休みの生活振り返り・課題提出・夏の生活答配布

持ち物:《課題》夏の生活・自主学習ノート・職業調べプリント(完成したもの)・国語課題作文
《その他》夏休み計画表・教育通信(成績票を抜き印を押したもの)・上靴・雑巾2枚

9月1日(金)の予定 8:10着席完了

時間割:①2学期始業式 ②学活 ③一課題発表会 ④⑤⑥夏休み課題確認テスト(給食・掃除あり)

持ち物:《課題》一課題・夏の生活(丸うちをして)・自主学習ノート

《その他》体操服・はし・ナフキン・マスク(給食当番)・ラジオ体操カード

保護者の皆様へ

この1学期間、学校へのご理解とご協力ありがとうございました。夏休みになりますが、お子様のことなど何か気になることがある場合は、どうぞご相談ください。

◆穂積中学校:058-327-0733 ◆緊急時(学校につながらない時)瑞穂市役所:058-327-4111